

平成 30 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

| | | | |
|-------------|---|-----|--------------|
| 施設名 | 長良児童センター | 所管課 | 子ども未来部子ども支援課 |
| 所在地 | 岐阜市長良389番地2 | | |
| 指定管理者名 | 社会福祉法人 日本児童育成園 | | |
| 指定期間 | 平成29年4月1日～平成34年3月31日まで | | |
| 選定方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募 | | |
| 料金制 | <input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし | | |
| 指定管理委託料(年額) | 16,020,000円 | | |
| 施設の設置目的 | 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。 | | |
| 施設概要 | ◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:716.74㎡ ◇延床面積:515.50㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、集会室兼図書学習室、おもちゃ図書館、事務室兼静養室、駐車場 | | |

●利用状況

| | | H30上半期 | H29下半年期 | H29上半期 | H28下半年期 | H28上半期 |
|----------------|-----------------|--------|---------|--------|---------|--------|
| 利用者数 (単位:人) | 来館者数 | 15,607 | 16,374 | 17,669 | 14,929 | 16,923 |
| | 移動児童館利用者数 | 1,005 | 1,516 | 1,056 | 1,227 | 945 |
| 各室稼働 状況 | 移動児童館実施回数(単位:回) | 19 | 23 | 23 | 24 | 23 |
| | 開館日数(単位:日) | 151 | 151 | 157 | 151 | 157 |

●業務の履行確認

| 区分 | 確認事項 | 履行状況 |
|-----------|---|--|
| 利用者サービス | ①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施 | ①、⑤は計画通り実施 ②所長(正規職員、児童厚生員)、正規職員2人{児童厚生員2人(うち体育指導員1人)非常勤職員1人 ③毎月のおたよりは小学校・幼稚園・公民館・健康センターなどに配布し、ホームページを更新・記載。 ・地域の情報誌(ふれあいタイムス)に毎月の行事を掲載。 ④今回駐車場の入口封鎖に関する苦情・クレーム多数、幼児クラブに関しては1件1件電話して了承を得る対応をした。 アンケートの要望を真摯に受け止め解答を館内に掲示 |
| 自主事業・提案事業 | — | — |
| 施設管理 | ①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理 | ①適切に実施。誘導灯や警備等は定期保守点検を実施。ブロック塀のひび割れの取り換え。 ②就労促進事業施設清掃班による施設の清掃を実施。職員による備品・おもちゃの消毒・ドレスの天日干し等定期的に実施。 ③使用していない部屋をこまめに消灯。冷暖房の調節等も行う。ペットボトルのふた・トイレトーパーの芯等は廃材利用をしたり講師料削減のために自前行事を企画。牛乳パックを利用したおもちゃの作成等で経費削減。 ④おもちゃ病院の壊れたおもちゃの修繕を月1度お願いしている。建物の老朽化に伴う修理要望や自主修繕等実施。 |
| 施設修繕 | 下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 | ①2階の雨漏りの修繕を迅速に依頼。センター内の簡単な修繕は職員で対応。 ②本体施設の職員が草刈りに対応。ボランティアの方に危険箇所や修理箇所を依頼修理、2階ベンチの角をゴムで保護。 |
| 危機管理・法令遵守 | ①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守 | ①、③は適切に実施、毎月の安全点検を継続。情報共有することで危機管理意識を高めている。 ②避難経路を確認。岐阜北警察署の方と不審者対応訓練実施。職員間で避難場所・誘導のシミュレーションなどを共有。独自で不審者対応マニュアルを作成し、各自携行している。 |

●利用者評価

| | |
|--------------------------|---|
| <p>利用者アンケートの実施状況</p> | <p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 平成30年4月1日～9月30日 保護者(一般来館・クラブ参加)の85人にアンケート(無記名)を実施。 回答85人(100%) 【小・中・高校生用アンケート】 平成30年4月1日～9月30日 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数63人(小学:1年11名、2年13名、3年4名、4年17名、5年11名、6年6名、無回答1人)</p> |
| <p>利用者アンケートの実施結果</p> | <p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】 長良(32%) 長良西(28%) 長良東(27%) 長森(3%) その他(7%) 無回答(3%) 【性別】 男(24%) 女(76%) 【年齢】 10代(0%) 20代(10%) 30代(64%) 40代(20%) 50代以上(5%) 無回答(1%) 【利用頻度】 初めて(8%) ほぼ毎日(4%) 週2～3回(8%) 週1回(22%) 2週間に1回(18%) 月1回(34%) その他(6%) 【来館相手】 子・孫(92%) 友人(2%) 無回答(6%) 【来館方法】 徒歩(27%) 自転車(12%) 自家用車(53%) その他(8%) 【何で知った】 ホームページ(36%) 広報紙・チラシ(9%) 学校(5%) 保育所・幼稚園(1%) 知人・友人(28%) その他(18%) 無回答(3%) 【評価】 (あいさつ)……………満足(90%)、ほぼ満足(8%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)、 無回答(2%) (言葉づかい)………満足(85%)、ほぼ満足(13%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) 無回答(2%) (利用者対応)………満足(81%)、ほぼ満足(12%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) 無回答(7%) (利用しやすさ)………満足(54%)、ほぼ満足(29%)、普通(7%)、やや不満(4%)、不満(1%) 無回答(5%) (整理整頓)……………満足(66%)、ほぼ満足(28%)、普通(6%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感)……………満足(61%)、ほぼ満足(31%)、普通(6%)、やや不満(1%)、不満(0%) 無回答(1%) (換気)……………満足(65%)、ほぼ満足(25%)、普通(10%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>〈小・中・高校生用アンケート〉 【性別】 男(30%) 女(68%) 無回答(2%) 【学校名】 長良小学校(65%) 長良東小学校(22%) 長良西小学校(6%) 鷺山小学校(4%) 市外(3%) 【学年】 小学:1年(17%)、2年(21%)、3年(6%)、4年(27%)、5年(17%)、6年(10%) 無回答(2%) 【利用頻度】 初めて(0%)、毎日(8%)、週4・5回(5%)、週2・3回(19%)、週1回(33%)、 その他(32%)、無回答(3%) 【来館相手】 ひとり(15%)、友人(66%)、父母(10%)、親戚(3%)、その他(6%) 【来館方法】 徒歩(22%)、自転車(60%)、自家用車(13%)、バス・電車(3%)、その他(2%) 【好きな遊び】 ゾンビ大会(30%)、ぬりえ大会(18%)、カードゲーム(3%)、ボードゲーム(7%)、 人形遊び(6%)、カロム大会(1%)、キッカーボード(1%)、その他(33%)、 無回答(1%)</p> |
| <p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p> | <p>要望⇒回答 ○おもちゃ図書館の床が滑りやすいのでワックスをかけてほしい→年に一度業者にワックスがけをお願いしておりますが床の面の老朽化に伴い、すべりやすくなっているかもしれません。回数を増やすよう努力致します。 ○子ども用のトイレが少ししかなので補助便座の数を増やしてほしい。男性トイレにも設置をしてほしい。→補助便座が現在男子・女子トイレ共に設置させていただいておりますが、多目的トイレに関しましては検討させていただきます。 ○上の子と遊んでいる時に下の子を抱っこしてもらえたりするとありがたい→ご兄弟での来館でのお手洗い時等は職員に気軽にお声かけいただければ、下のお子様等を見させていただきます。臨機応変の対応をさせていただきますので、お気軽にお声かけください。 ○8月にもクラブの実施が出来る嬉しい。→夏休みは小学生が朝から来館されますのでお部屋の確保が難しいです。申し訳ありません。 ○パパっクラブで、子ども同士が仲良くなれば父同士の交流も出来ると思うのでペア・トリオでの活動があっても良いと思う。→後期のパパっこに関しましては新規の参加者が多く馴染んでいただけてから交流会の分散も検討させていただき所存でございます。 ○校区外ですが、小学校区の友達関係がうまくいような交流の場が欲しいです。→幼児クラブ等で、校区毎に集まれる場を提供させて頂いております。後期ではハッピーママサロン等でも校区を広げて交流することにさせていただきます。 ○入館時の声掛けや確認をして把握してほしい。→来館時には必ずお声かけさせていただいておりますが、クラブ中や駐車場対応による職員の不在時等は気づかないことがあり申し訳ございませんでした。</p> |

●指定管理者の選定基準に基づく評価

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | | |
|---------------|---|---|---|-------------|--------------------|-------|---|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 | |
| 公平性 透明性 | 住民の平等利用が確保されること | ①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど | ・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催 | A | A | A | |
| | | ②情報公開、広報の方策 | ・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施 | A | A | A | |
| | | 区分評価 | | | A | | |
| 効果性 | 事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること | ③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施 | ・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施 | S | S | S | |
| | | ④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制 | ・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映 | A | A | A | |
| | | ⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など) | ・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施 | (A) | (S) | (S) | |
| | | ⑥利用促進、利用者増の方策 | ・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施 | A | A | A | |
| | | ⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置 | ・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること) | A | A | A | |
| | | 区分評価 | | | A | | |
| | | 効率性 | 事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること | ⑧指定管理経費の妥当性 | ・収支計画の妥当性及び適正な予算執行 | A | A |
| ⑨管理経費縮減の具体的方策 | ・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など) | | | A | A | A | |
| 区分評価 | | | | A | | | |
| 安定性 安全性 | 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること | ⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等 | ・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること) | A | A | A | |
| | | ⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制 | ・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施 | A | A | A | |
| | | ⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策 | ・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加 | A | A | A | |
| | | ⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど) | ・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践 | A | A | A | |
| | | 区分評価 | | | A | | |
| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | | |
| 貢献性 | 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること | ⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等) | ・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用 | A | A | A | |
| | | ⑮地元での社会活動等への参加 | ・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施 | A | A | A | |
| | | 区分評価 | | | A | | |

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

| | |
|--------------------------|---|
| <p>今期の取組みに対する評価</p> | <p>・今期は児童センターの役割の一つの柱である相談事業に焦点を当てた。当法人は子ども家庭支援センターや乳児院まりあ等を運営しているため、親支援・子支援をする機関が整っている。又地域に根差した児童センターであるため、地域の子育て関係機関と多く連携することができている。特に長良小のまなざしコミュニティの地域部会では主任児童委員さんや高齢者クラブの方々と一緒に活動させていただき、つながりをもつことができている。その利点を生かして今年度は新事業として児童センターの柱の一つである相談事業「ハッピーママサロン」を企画した。しらゆり療育センターから心理士の先生や長良地区の主任児童委員の方、北部ふれあい保健センターの保健師さん等各関係機関との連携を成し遂げた。参加しやすい様堅苦しくなく自由な雰囲気をたもつよう心がけた。日常の来館時には何でもない顔をしている方も実際はいろいろ子育ての悩みを持っていて、誰かと繋がったり、話をしたかったり、悩みを共有したかったりと様々な思いを抱えている事を知った。その上で専門の立場の方からのアドバイスや子育て経験豊かな方からの言葉が安心感につながることをつくづく感じた。心理士の先生は以前から来ていただいていたがより身近に感じていただけたのではないと思う。回毎の人数はそれほど多くはなかったが少しづつ浸透していけばと思地道に取り組んでいきたいと考えている。</p> <p>・今年のあきまつりは、毎週土日に皿回しや、ディアボロを教えてください地域ボランティアの方にオープニングで発表の場を設定し、要保護児童の見せ場も作ることができ大盛況であった。小学校の校長先生やボランティアの中学生からは校長始め3人も来て頂けた。あいにくの雨で戸外活動の高齢者クラブと雀球のコラボは実現できなかったが児童センター地域のつながりはより一層深いものとなった。</p> |
| <p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p> | <p>・パパっこクラブの活動では、制作活動だけでなく、今期は新聞・風船遊びや絵の具遊び等様々な活動をした。どの活動をとってみても父親が子ども達と楽しく遊ぶことで子どもとの距離が縮まり、父親の育児に対する意識の向上が見られた。</p> <p>・長良公園内の研修センターへ夏休み2度移動児童館を行った。活動は夏らしい内容を企画。乳幼児から就学前の子ども達に興味深い内容であり、新規の親子の参加も多く設置地区以外での児童センターのPRにもなった。</p> <p>・リフレッシュ講座では寝相アートの行事をした。0歳児の赤ちゃんのママにとって季節の寝相アートはとて魅力的なもので記念に残る写真映えのするものとなった。</p> <p>・今年度の新規事業としての「ハッピーママサロン」という相談事業は井戸端会議的な0歳児向けのサロンとして企画。月1で気軽に気楽なサロンとなった。その中で臨床心理士の方やソーシャルワーカーの方との心の垣根を超えたつながりができつつあり、これからも継続していきたい取り組みの一つである。</p> |
| <p>今後の取組み</p> | <p>・今後の取り組みとして、パパっこクラブを児童センターの目玉行事として継続させ父親の子育ての意識向上を図るきっかけになるよう取り組みたい。</p> <p>・地域の中の要保護児童の情報把握をするともに、児童家庭支援センター等と密接に連携していきたい。</p> <p>・今年度から始まった「ハッピーママサロン」の相談事業を長良地区のみならず拡大していき初めての子育てでの母親の困り感を和らげるような事業を継続していきたい。</p> <p>・施設的环境整備に力を入れ、おもちゃの整理等今まで以上に取り組んでいき、使いやすく清潔感のある児童センターにしていきたい。</p> |

●所管課の意見

| |
|--|
| <p>○毎月作成するおたよりを、担当小学校・幼稚園・保育所・公民館・地域の公園・コミセン・ふれあい保健センターに配布、ホームページにも掲載した。また、ホームページのブログには活動の様子を写真付きで紹介した。</p> <p>○今期からの新規事業として、臨床心理士、主任児童委員、保健師等と連携して「ハッピーママサロン」を実施。保護者が気軽に相談ができる雰囲気づくりに努めた。「パパっこクラブ」に引き続き今後の活動の広がりに期待したい。</p> <p>○移動児童館について、上半期19回開催し、年間目標数値の24回(平均月2回)に向け順調に実施されており、下半期も引き続き実施していただきたい。</p> <p>○大雨や大型台風が相次いだ。適切な休館措置により利用者の安全を最優先とした施設運営を行った。また、連日の猛暑においても利用者が熱中症に罹ることもなく運営できたことを評価したい。</p> <p>○職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。</p> |
|--|

●指定管理者評価委員会の意見

| |
|--|
| <p>●利用者からの要望に丁寧に回答しており、好感が持てる。</p> <p>●法人内に児童家庭支援センターや乳児院があり、地域の子育て関係機関と多く連携できる点を活かし、新規事業に取り組んでいるところを評価する。今後も保護者の子育ての悩みが解消できるような取り組みを積極的に行っていただきたい。</p> <p>●管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p> |
|--|